

ファンダイビング参加申込書

この参加申込書には、ファンダイビングの開催と水中ガイドサービスの提供に関する重要事項が記されています。利用者（参加者）はこれをよく読み、内容をすべて理解したうえで必要事項を記入し、署名欄に記載事項について了解する旨の署名をしてください。また、18歳未満の方については、保護者の了解（署名または記名捺印）が必要となります。了解のない場合は、ガイドサービスを提供できませんのであらかじめご了承ください。

水中ガイドの原則

水中ガイドは、利用者の必要に応じて、海域の情報提供、ダイビング計画の提案、安全なダイビングのためのアドバイス（助言）やサポート（支援）を行います。海域の情報提供では、その海域の特徴や楽しみ方などの解説を、ダイビング計画の提案では、原則として、ダイビングポイント、エントリー・エキジット方法、潜水時間や深度、たどるコースの説明などが含まれます。安全なダイビングのためのアドバイスやサポートは、利用者が認定を受けた自立したダイバーであることを前提として行うものであり、積極的に利用者の行動を監督して、その安全を確保する責任を担うものではありません。具体的には、体調・海況の判断、器材の装備と調整、潜降・浮上の管理、中性浮力の維持、深度・滞留時間の管理、残圧の管理、バディシステムの実施など、基本的なダイビング知識やスキル（技術）の活用は、利用者自身の責任で行うものであり、水中ガイドが管理する責任を負うものではありません。また、ファンダイビングへの参加中、安全ルールに反する行為、社会通念を逸脱した行為などの、もっぱら利用者の責に帰すべき行為によって生じた結果については、水中ガイドがその責任を負担するものではありません。なお、他の利用者ないしは本人の安全を脅かすおそれのある行為があったときには、安全確保のための緊急措置をとるかガイドサービスを中止する場合があります。

ファンダイビング内容に関する事項（事業者記入事項）

サービス事業者名		開催日	20 年 月 日 ~ 20 年 月 日
		参加資格	
		開催地	
〒904-0204 沖縄県中頭郡嘉手納町水釜 6-13-7 090-2474-2546 / FAX:098-917-6499			

参加者記入事項

ふりがな		性別	電話番号	生年月日	19 年 月 日
氏名		(男・女)	E-mail	@	
現住所	(〒 -)			血液型	
緊急連絡先氏名		続柄 ()	緊急連絡先電話番号		
緊急連絡先住所	(〒 -)				

ダイビング経験・健康状態

指導団体 / 最終ランク	/	Cカード No.		経験ダイブ数	本	最後にダイビングを行った日	年 月
ダイビングを行うにあたり、現在健康状態について何の問題もありません。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いずれかにチェックしてください) (参加期間中、健康状態に異変が生じた場合は、すぐにスタッフに申し出てください。)							

私はこのファンダイビング参加申込書に記載された事項をよく読み、内容を十分理解し、すべてを了解したうえで参加を申し込みます。また、水中ガイドサービスを利用するにあたって、以下のことを確認するとともに、ダイビングの安全ルールを守り、バディとグループ全体に危険を及ぼすことのないよう協力することを誓約します。

- 私はダイビングの認定証の保持者として、また過去のダイビング経験を通して、ダイビングの潜在的な危険性について十分な認識を持っており、同時に、それらの危険を回避するための安全ルールを修得しています。
- 私は自立したダイバーとして、水中ガイドから海域の情報提供、ダイビング計画の提案、アドバイスやサポートの提供を受け、自分自身の最終的な判断のもとに安全なダイビングを実施できる資格と能力を持っています。
- 私はこのファンダイビングにおいて、水中ガイドが、利用者の行動を監督し、安全を確保する責任を持つものではないことを十分理解しています。

署名	※署名した日付が申込日となります。	保護者の署名	※18歳未満の方は保護者の方の署名が必要です。
日付 20 年 月 日		日付 20 年 月 日	

この申込書は経済産業省設立認可スクーバダイビング事業協同組合の標準モデル様式に基づいて作成しています。

日付	/	/	/	/	/
健康状態	良好 or 不安	良好 or 不安	良好 or 不安	良好 or 不安	良好 or 不安
ダイブポイント					



PADI 安全潜水実施了解声明書

注意して読んだ後にご署名ください。

この声明書は、スキン・ダイビング、スクーバ・ダイビングを安全に行うために必要なことを知っていただくためのものです。これらを再確認し、了解していただくためにまとめられたものであり、ダイビングをするにあたっての快適度や安全性を増していただくために作成されています。

私 _____ (氏名を楷書で) は、ダイバーとして以下の事項を守るべきであることを了解しています。

1. 精神的にも身体的にもダイビングに適したよい体調を維持します。ダイビングに影響を与えるアルコールや薬物は控えます。つねに十分なスキルレベルを維持し、継続教育を通じてスキルレベルを高めます。ある期間ダイビングから遠ざかっていたときは、安全なコンディションのもとでスキルの復習をしてコースで使用したテキストを読み直して重要なダイビングに関する知識をリフレッシュします。
2. 私が潜るダイビング・ポイントをよく知ります。初めて潜る場合やダイビング・ポイントの情報が不足している場合は、知識豊かな現地スタッフなどから正式なオリエンテーションを受けます。私が経験したことのある環境よりもコンディションが悪い場合には、ダイビングを延期するか、あるいは良いコンディションのダイビング・ポイントを代替地として選ぶようにします。私の受けたトレーニングや経験にあったダイビング活動にのみ参加するようにします。専門のトレーニングを受けていない場合は、ケーブあるいはテクニカル・ダイビング活動に参加しません。
3. よく手入れされていて、使い慣れている器材を使用します。器材は各ダイビング前に正しく調整し、きちんと作動するかチェックします。スクーバ・ダイビングを行うときは必ずBCDと残圧計を使用します。ダイビングをするときは中圧インフレーター(パワー・インフレーター)付きのBCD、残圧計、ダイブ・プランニング/モニタリング器材(使い方の講習を受けたダイブ・コンピューターやRDP/テーブル)を使用します。認定を受けていないダイバーに私の器材を使用させません。
4. ブリーフィングや注意事項、その他ダイビングに関する説明や指示をよく聞いて、私のダイビング活動を監督する人のアドバイスに敬意を払います。また、特別なダイビング活動への参加、不慣れた地域でのダイビング、6カ月以上ダイビングをしていない場合などは追加のトレーニングが必要であることを認識しています。
5. ダイビング中は、最初から最後までバディ・システムを守ります。水中での連絡方法や万一離れ離れになったときに再集合するための方法、緊急手順などのダイブプランをバディと一緒に計画します。
6. ダイブ・プランニングに熟達します(ダイブ・コンピューター、RDP/テーブルで)。すべてのダイビングを安全マージンのあるノンストップのダイビングで行いません。水中では水深や時間をモニターする計器を使用します。ダイビングの最大深度は、私のトレーニング・レベルと経験の範囲内に制限します。1分間18メートルより遅い速度で浮上します。S.A.F.E.ダイバーになること - **Slowly Ascend From Every dive** (すべてのダイビングでゆっくりと浮上) を心がけます。水深5メートルで3分間あるいは用心してさらに長く安全停止をします。
7. 正しい浮力を維持します。BCDに空気を入れなくても中性浮力になるように、水面でウエイト調整をします。水中では中性浮力を保ち、水面移動するときや水面で休息するときにはプラス浮力を確保します。ウエイトはいつでも捨てられるようにしておき、トラブルのときは浮力を確保します。少なくとも1個の水面用シグナル(シグナルチューブ、ホイッスル、ミラーなど)を携帯します。
8. ダイビング中は正しい呼吸を維持します。圧縮空気を吸っているときには絶対に息ごらえやスキップ呼吸をしません。また、スキン・ダイビングなどの息ごらえダイビングでは、過剰なハイパーベンチレーションを避けます。水面、水中を問わず、水中にいるときは動きすぎて疲れてしまわないようにし、私の能力の限界内でダイビングします。
9. 可能な限り、ボートやフロート(浮具)、その他の水面用ステーションを設置して使用します。
10. 各ダイビング・ポイントでの漁業規則や、ダイブ・フラッグの使用など、ダイビングに関する法律や規則やルールを守ります。

私は、上記内容をよく読み、不明な点に対しては説明を受け、納得しました。私は、これらの実施要項の重要性と目的を理解しました。これらを守ることが私自身の安全と楽しみのために必要であることを理解し、ダイビングするにあたって、これらの実施要項を守らない場合には私自身を危険な状況においてしまう可能性があることを認識しています。

参加者署名

日付

未成年の場合、保護者の署名(親権者あるいは後見人)

日付